



北区認知症フレンドリーコミュニティ通信

北区では、認知症になってもそれまでの暮らしが尊重され、これまでどおり暮らしていけるまち「認知症フレンドリーコミュニティ」をめざした取組みをすすめています。
北区の認知症フレンドリーコミュニティづくりの活動について情報発信します。

Vol.21

北区認知症本人のつどいを毎月第四金曜日に開催中

11月24日

この日は6人の認知症本人の方に参加していただきました。👥

「旅のことはカード」を使い、自己紹介とともに自分の好きなこと、最近の趣味などをお話しました。

また、今年度の認知症フレンドリーコミュニティのテーマにもなっている「社会参加・はたらく」についてもお話しました。以前までやっていたこと、今後やりたいことなど、様々なお話が出ました。💬



12月22日



この日は4人の認知症本人の方に参加していただきました。☀️

この日も「旅のことはカード」を使い、最近の過ごし方などについてお話しました。「本人のつどい」を楽しみに過ごしているという方もいらっしゃいました！また、認知症基本法について「基本法わかりやすい版」を使い、ご本人さんが共生社会実現への思いなどをお話しました。認知症ご本人も活躍できる場があるといいなとおっしゃる方もいらっしゃいました。

1月26日



この日は3人の認知症本人の方に参加していただきました。☀️

初めの方がいらっしゃったのでいつもの「旅のことはカード」を使い、自己紹介をしました。自分の好きなことや楽しいことなど、様々なお話が出ました。また、Vol.20でもご紹介した、第3回アイデアミーティングについて、つどいの参加者の方に開催報告をしました。「はたらく」ことがやりがいにつながるということ、また、自分のやりがいについて、お話しました。💪



2月の本人のつどい
はお休みです。

今後の活動予定

2月16日
「写真が語るいのちのバトンリレー」
講師：國森 康弘氏

3月22日
本人のつどい

